

令和元年9月 青葉区議員団会議 会議録	
開催日時	令和元年9月4日(水) 午後4時15分～午後4時55分
場 所	青葉区役所4階402・403会議室
出席者	<p>【議長】 小島健一議員</p> <p>【議員：8名】 大貫憲夫議員、内田みほこ議員、行田朝仁議員、田中ゆき議員、平田いくよ議員、藤崎浩太郎議員、山下正人議員、横山正人議員</p> <p>【説明局員：39名】(青葉区：33名 環境創造局：2名 都市整備局：1名 交通局：1名 神奈川県教育委員会：2名)</p> <p>小出重佳区長、岡田勇輔副区長、勝島福祉保健センター長、吉田福祉保健センター担当部長、上田青葉土木事務所長、早川環境創造局管路整備課長、橋詰都市整備局都市交通課長、上杉交通局建設改良課長、横澤神奈川県教育委員会特別支援教育課担当課長ほか関係職員)</p>
次 第	<p>報告事項</p> <p>(1) 神奈川県立横浜北部方面特別支援学校(仮称)について (神奈川県教育委員会特別支援教育課・資料1)</p> <p>(2) 田奈駅周辺の浸水対策について (環境創造局管路整備課・資料2)</p> <p>(3) 高速鉄道3号線の延伸(あざみ野～新百合ヶ丘)に関する説明会の開催状況について (都市整備局都市交通課、交通局建設改良課・資料3)</p> <p>(4) 青葉区制25周年記念式典について (総務課・資料4)</p>
報告事項	(1) 神奈川県立横浜北部方面特別支援学校(仮称)について
発言の要旨	<p>山下議員 肢体不自由のお子さんについては青葉区在住の方限定で受け入れるということだったが、緑区や都筑区等の横浜市北部にお住まいのお子さんは、現在バスで1時間以上かけて上菅田特別支援学校に通っている。そうしたお子さんの利便性向上についても期待していたが、今後そうしたお子さんを受け入れる可能性はあるか。</p> <p>また、肢体不自由のお子さんについて、ある程度重度の障害をお持ちの方も受け入れていくのか。</p> <p>横澤神奈川県教育委員会特別支援教育課担当課長 一点目については、青葉区在住の児童生徒数を横浜市教育委員会と想定した中で、横浜北部方面校での受け入れ人数が青葉区在住の方でかなり充足されるのではないかと予測し、まずはこの青葉区でスタートさせていただくことにしている。</p> <p>二点目については、医療的ケアが必要なお子さんが増えていることもあり、そうした方も通えるように、例えば学校に学校看護師を配置する等、医療的ケアの体制が十分とれるよう進めてまいりたい。</p> <p>山下議員 青葉区では、今は麻生養護学校に通学しているお子さんが多いが、今後、青葉区のお子さんはほぼ通わなくなるということか。</p>

	横澤神奈川県 教育委員会特 別支援教育課 担当課長	<p>今現在、麻生養護学校に通学しているお子さんについては原則、横浜北部方面校に転学していただくように勧めている。</p> <p>それ以外にも、横浜市立の養護学校に通っていただいている青葉区在住の生徒さんもいらっしゃるので、希望する場合には転学できるような方向でご説明している。</p> <p>今後、青葉区在住の方については全員、横浜北部方面校で受け入れることになるため、麻生養護学校に通うことはないと考えている。</p>
報告事項（2）田奈駅周辺の浸水対策について		
発言の 要旨	内田議員	トンネル工事はかなり費用がかさむと思うが、大体いくらぐらいかかるのか。
	早川環境創造 局管路整備課 長	これから詳細設計を詰める段階であり、未確定である。
	内田議員	地権者の方にはこれからお知らせするということだが、作業基地として民間から借り上げる土地とは、どのくらいの範囲になるのか。
	早川環境創造 局管路整備課 長	トンネル工事の機械を最後に引き上げる到達立坑を設置するための施工ヤードとして、既設水路付近にある駐車場程度のスペースが必要であり、これから借地に向けた調整に入っていくこととしている。
	内田議員	それは、無償でお借りするのか。
	早川環境創造 局管路整備課 長	有償での借地を考えている。借地に向けた調整を今後進めていく。
報告事項（3）高速鉄道3号線の延伸（あざみ野～新百合ヶ丘）に関する説明会の開催状況について		
発言の 要旨		（特になし）
報告事項（4）青葉区制25周年記念式典について		
発言の 要旨		（特になし）